

下里しおん保育園の職員研修で応急手当の実技講習を実施



実施日 6月12日・13日

時間 12時～15時

会場 同園内

受講者 12日18名(職員)
13日16名(職員)

使用器具 心肺蘇生法の訓練用の人形(子ども1体、乳幼児1体)とAEDトレーナー2個、三角巾35枚

指導者 川島、須藤、田村(東久留米CPR友の会会員)

訓練内容 応急手当全般特にAEDを使った心肺蘇生法

今年も22日からプールを使用することになりました。近日中にキャンプに行くことにもなっていますので、その事前準備のためいざという時に備え、職員研修で応急手当の訓練を行いました。今年は新人の方が10人位入っていましたので応急手当の目的や必要性など説明した後実技指導を行いました。尚、今年は心肺蘇生法の1部が改正されましたので新しい方法で心肺蘇生法を指導しました。

左記写真 指導員が幼児の心肺蘇生法の流れを説明しているところ



応急手当の目的、必要性、カーラーの救命曲線等の説明をしているところ



人工呼吸をしているところ



止血法で足の間接圧迫法をしているところ



異物の除去法で背部叩打法をしているところ



異物の除去法でハイムリック法をしているところ



体位の管理法でショック体位をしているところ



体位の管理法で回復体位をしているところ



心肺蘇生法の人工呼吸をしているところ



AEDのパットを貼っているところ



心電図を測っているところ



AEDのパットの取り出し方を指導しているところ



心肺蘇生法の胸骨圧迫をしているところ